

チャイナ・ロード(愛称 西遊記)の運用状況

チャイナ・ロード(愛称 西遊記)
追加型投信／海外／株式

2016年4月19日

チャイナ・ロード(愛称 西遊記)では、3月中旬以降、中国の政府系金融会社が証券会社に対して信用取引決済の資金貸付業務を再開したことから、証券会社の業績が今後改善していくと判断して、証券株のウェイトを引き上げました。また、同業他社に比べて割安な価格設定によりシェアの獲得が期待される教育関連株を新規に組み入れました。一方で、大幅増益決算の発表などを背景に株価が大きく上昇した電子部品株の一部を売却しました。

4月15日現在の基準価額は8,023円、実質株式組入比率は91.1%、組入銘柄数は96銘柄です。今回は、3月の中国出張時に訪問取材した環境関連企業をご紹介します。

■ 組入銘柄の紹介：碧水源 (Beijing Originwater)

3月下旬、弊社の運用担当者は、北京を拠点とする環境関連企業の「碧水源 (Beijing Originwater)」を訪問しました。汚水処理施設を運営する会社が中国本土市場や香港市場に多く上場している中で、同社は、汚水処理産業の中で川上にあたる高品質な膜ろ過装置 (MBR) を製造しています。中国政府は2016年3月に発表した「第13次5ヵ年計画」において、処理水の水質を一段と引き上げることが明記していることから、今後は汚水処理産業に対する追加支援策の発表が期待されます。

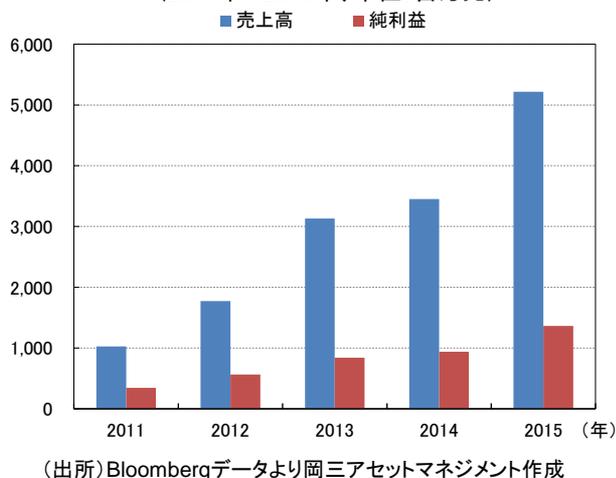
2015年1-12月期決算は、売上高が前年比+51.2%の52.1億元、純利益が同+44.7%の13.6億元と高い利益率を維持しながら、増収増益の決算となりました。同社担当者の説明によると、高品質なMBRを生産できる会社は、同社と日本企業、ドイツ企業の3社しかなく、高い参入障壁が同社の相対的に高いマージンの維持につながっているとのこと。

汚水処理施設の性能向上は北京をはじめとする水資源が不足している地域にとって喫緊な課題となっており、一部の高い財政力を持つ地方政府では、MBRを使用する汚水処理施設の導入を始めています。同社は2015年に200億元の新規受注を獲得したほか、2016年1-2月に4つの新規プロジェクト(合計金額:57億元)の落札を発表しました。高い技術力に支えられ、好調な受注状況につながったと考えられます。



碧水源社の主力製品：膜ろ過装置(筆者撮影)

碧水源の売上高・純利益の推移
(2011年～2015年、単位：百万元)



本資料における銘柄紹介は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄への投資を推奨するものではありません。

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「チャイナ・ロード(愛称 西遊記)」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

チャイナ・ロード(愛称 西遊記)
追加型投信／海外／株式

■ 投資環境と運用方針

当面の中国・香港株式市場につきましては、原油価格の上昇などを受けて投資家のリスク回避姿勢が後退したと考えられることに加え、中国景気の底入れ期待が足元において高まっていることから、全体としては反発基調が続くと予想します。マクロ面に関しては、3月の製造業購買担当者指数(PMI)が50.2と景気拡大を示す水準に上昇したことや、生産者物価指数が前月比でプラスに転じたことなどを受けて、工業部門の景気が底入れの局面に移りつつあると思われ、投資家心理の改善につながると考えられます。政策面に関しては、中国政府は税負担の軽減を目的とする税制改革を推進するほか、高速鉄道や地下鉄などインフラプロジェクトの承認を加速させていることから、積極的な財政政策を中心に景気支援策を進めると考えられます。

今後の運用方針につきましては、景気支援策からの恩恵が見込まれる銘柄を中心に選別投資を行います。セクター別では、中国政府による高速鉄道プロジェクトの承認ペースの加速を背景に新規受注の増加が期待される建設株を新規に組み入れる方針です。一方で、足元の反発局面において株価が大きく上昇した電子部品株や電池株の一部を売却し、利益確定を行います。本土株に関しては、業績の伸長が見込まれるテクノロジー株や環境関連株を中心に買い付けます。実質株式組入比率については、反発基調が続くと予想し、90%台前半で推移させる方針です。

運用状況 (作成基準日 2016年4月15日)



| ファンドデータ(4月15日現在) | |
|------------------|-------|
| 基準価額(円) | 8,023 |
| 残存元本(百万円) | 3,833 |
| 純資産(百万円) | 3,075 |
| 組入比率(%) | 91.1 |
| 現金比率(%) | 8.9 |
| 組入銘柄数 | 96 |

| セクター別組入比率 | |
|------------|-------|
| 金融 | 38.6% |
| 一般消費財・サービス | 15.6% |
| 情報技術 | 13.5% |
| 資本財・サービス | 8.8% |
| 公益事業 | 7.6% |
| その他 | 7.0% |
| 現金比率 | 8.9% |

※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。
 ※組入比率、セクター別組入比率はマザーファンドを通じた実質組入比率です。また、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100にならない場合があります。
 ※設定来の分配金合計額は15,527円50銭(税引前)です。
 ※セクター別組入比率はGICS(世界産業分類基準)によるセクター分類です。
 ※分配金再投資基準価額は、設定来の分配金(税引前)を当該分配金(税引前)が支払われた決算日の基準価額で再投資したものと計算した基準価額です。

以上
(作成：グローバル・エクイティ運用部)

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「チャイナ・ロード(愛称 西遊記)」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

**チャイナ・ロード(愛称 西遊記)
追加型投信／海外／株式**
チャイナ・ロードに関する留意事項
【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、中国の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
 - ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「信用リスク」があります。その他の変動要因としては「流動性リスク」、「カントリーリスク」があります。
 - 中国A株投資における主なリスク（回金遅延リスク、税制リスク）
- ※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがあった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。
- 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消すことがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時
 - 購入時手数料：購入価額×購入口数×上限3.24%(税抜3.0%)
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
 - 換金手数料：ありません。
 - 信託財産留保額：換金申込受付日の翌営業日の基準価額×0.20%

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中
 - 運用管理費用（信託報酬）： $\text{純資産総額} \times \text{年率} 1.944\%$ （税抜1.80%）
- その他費用・手数料
 - 監査費用： $\text{純資産総額} \times \text{年率} 0.0054\%$ （税抜0.005%）
- 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を信託財産でご負担いただけます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただけます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。

販売会社

(受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれております。)

| 商号 | 登録番号 | 加入協会 | | | |
|-------------------|------------------|---------|-------------------------|-------------------------|--------------------------------|
| | | 日本証券業協会 | 一般社団法人 日本投資 顧問業協会 | 一般社団法人 金融先物 取引業協会 | 一般社団法人 第二種金融 商品取引業 協会 |
| (金融商品取引業者) | | | | | |
| 岡三証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第53号 | ○ | ○ | | ○ |
| 岡三オンライン証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第52号 | ○ | ○ | ○ | |
| 岡三にいがた証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第169号 | ○ | | | |
| アーク証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第1号 | ○ | | | |
| 阿波証券株式会社 | 四国財務局長(金商)第1号 | ○ | | | |
| 岩井コスモ証券株式会社 | 近畿財務局長(金商)第15号 | ○ | | ○ | |
| 臼木証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第31号 | ○ | | | |
| 株式会社SBI証券 | 関東財務局長(金商)第44号 | ○ | | ○ | ○ |
| 香川証券株式会社 | 四国財務局長(金商)第3号 | ○ | | | |
| 共和証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第64号 | ○ | ○ | | |
| 寿証券株式会社 | 東海財務局長(金商)第7号 | ○ | | | |
| 篠山証券株式会社 | 近畿財務局長(金商)第16号 | ○ | | | |
| 三縁証券株式会社 | 東海財務局長(金商)第22号 | ○ | | | |
| 静岡東海証券株式会社 | 東海財務局長(金商)第8号 | ○ | | | |
| 上光証券株式会社 | 北海道財務局長(金商)第1号 | ○ | | | |
| 荘内証券株式会社 | 東北財務局長(金商)第1号 | ○ | | | |
| 内藤証券株式会社 | 近畿財務局長(金商)第24号 | ○ | | | |
| ばんせい証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第148号 | ○ | | | |
| 播陽証券株式会社 | 近畿財務局長(金商)第29号 | ○ | | | |
| 二浪証券株式会社 | 四国財務局長(金商)第6号 | ○ | | | |
| 益茂証券株式会社 | 北陸財務局長(金商)第12号 | ○ | | ○ | |
| むさし証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第105号 | ○ | | | ○ |
| 楽天証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第195号 | ○ | | ○ | ○ |
| 相生証券株式会社 | 近畿財務局長(金商)第1号 | ○ | | | |
| 愛媛証券株式会社 | 四国財務局長(金商)第2号 | ○ | | | |
| 三京証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第2444号 | ○ | | | |
| 三晃証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第72号 | ○ | | | |
| 野畑証券株式会社 | 東海財務局長(金商)第18号 | ○ | | | ○ |
| 武甲証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第154号 | ○ | | | |
| (登録金融機関) | | | | | |
| 株式会社荘内銀行 | 東北財務局長(登金)第6号 | ○ | | | |
| 株式会社筑邦銀行 | 福岡財務支局長(登金)第5号 | ○ | | | |
| 株式会社千葉興業銀行 | 関東財務局長(登金)第40号 | ○ | | ○ | |
| 株式会社福邦銀行 | 北陸財務局長(登金)第8号 | ○ | | | |
| 株式会社琉球銀行 | 沖縄総合事務局長(登金)第2号 | ○ | | | |

<本資料に関するお問い合わせ先>
カスタマーサービス部 フリーダイヤル 0120-048-214 (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)